

日本深層心理音楽療法学会

ワークショップ大会2026

「臨床即興とは何か」

～新しい音楽の世界へようこそ～

5/4
(月・祝)

13:30-16:30 ワークショップ
19:00-20:15 特別基調講演 (会場にてドイツからのライブ配信)
ローゼマリー・テュプカ教授
「セラピーにおけるメルヘンの役割」

ローゼマリー・テュプカ教授
(Prof. Dr. Rosemarie Tüpker)
ミュンスター大学音楽療法学科元
学科長、音楽療法士、音楽学者、童
話研究家。形態学的音楽療法の創始者の一人。現
在は「自分のことばを取り戻す子どものための音楽
支援」を提唱し、指導者としてトレーニングコース
を牽引している。また近年、著書「童話の中の音楽」
をはじめ、メルヘンと深層心理の研究にも取り組み、
2019年にはドイツの児童文学賞「ヴィルトヴァイ
ブヒエン賞 (Wildweibchenpreis)」を受賞した。



5/5
(火・祝)

09:30-11:30 ワークショップ
14:30-16:00 トークセッション「音楽療法について考える」
16:00-16:30 閉会式

ワークショップ

参加を希望するワークショップを1つお選びください (2日間連続開催)
いずれのワークショップも知識や演奏技術は不要です。

1 ボーカルインプロビゼーション

担当セラピスト：紀野温子 (ドイツ認定音楽療法士)
定員：15名前後

対象者：声を出すことに抵抗のない方、身体接触到問題のない方

あなたの声は世界にひとつしかない、唯一無二の楽器です。あなたの声は、どんな声であっても、そして、出せない声も、自分への大切なメッセージです。身体と繋がった本当の声に出会うためのワークに取り組みます。

2 はじめての心理療法的音楽療法

担当セラピスト：井上隆 (分析的音楽療法士)
定員：10名

対象者：初心者の方、音楽と心理に興味のある方、これから学び始めたい方

深層心理音楽療法の基本的な考え方やその世界にふれられる、ミニレクチャーと音楽体験を通した入門ワークショップです。

3 楽器を使った臨床即興 ー深層心理音楽療法的な自己体験ー

担当セラピスト：赤崎有希子 (分析的音楽療法士)、多田知代 (分析的音楽療法士)
定員：10名

対象者：臨床即興の自己体験に興味のある方

自分にとっての「楽器の『存在』と『音』」を“どのように感じるか”ということにフォーカスし、自己探求のアプローチに取り組みます。

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 小田急線「参宮橋」駅 徒歩7分
地下鉄千代田線「代々木公園」駅 徒歩10分



会場 MAP



お申し込み

参加費 会員 19,000円 (税込) 申込み 当学会 HP よりお申し込みください。(定員になり次第締切)
非会員 29,000円 (税込) <https://ja-dpmt.com/>

主催・お問い合わせ：日本深層心理音楽療法学会事務局 jimuj@ja-dpmt.com